

23年目の葉山

村山市立葉山中学校
学校だより
第7号
令和8年7月15日

校長 早坂 智

2年生職場体験学習 事前講座実施

6月26日(金)、職場体験学習を前に、マナーレーナーとしてご活躍されている齋藤美沙子氏を講師に迎え、社会人として大切なマナーに関する講座を実施しました。講座では、あいさつの重要性やおじぎの仕方、第一印象の大切さと社会人として必要なマナー等について大変わかりやすく教えていただきました。また、実際にあいさつやおじぎの練習にも取り組みました。今回学んだことをもとに、

子どもたちはそれぞれ2日間の職場体験学習に向かいますが、葉山中の生徒会活動でもあいさつについては頑張っており、朝から明るく元気なあいさつを交わすことで、気持ちよく1日をスタートさせることができるはずです。葉山中生として、また、社会人としてしっかり取り組んでいきたいものです。講師を務めて下さった齋藤美沙子先生、お忙しい中、大変ありがとうございました。



2年生 職場体験学習実施

6月30日(火)・7月1日(水)の2日間、職場体験学習を2年生で実施しました。2年生全員がそれぞれの職場へ向かい、2日間貴重な体験をしました。例えば、公務員や保育、福祉、美容、製造、飲食など、21ヶ所の体験先に、1人～3人で職場体験学習へ臨みました。学校の日々の授業では決して学ぶことができない、とても貴重な学びになりました。この体験を通して、望ましい職業観や仕事を行うことの大変さや責任感、また、将来に向けての好きなことややりたいことの再認識等、様々な点において大いに学ぶ機会になったことと思います。体験学習後は、各自学習の振り返りをしっかり行い、活動をまとめていくようにしましょう。また、この体験を



を通して、自己を見つめ、自分の適性等を考えながら、様々な職業について調べていくのもいいことだと思います。

本校の職場体験学習について、お忙しい中、快くお引き受け下さいました各企業・会社・お店等の皆様、ご協力誠にありがとうございました。今後も本校の教育活動に対してご理解及びご支援下さいますようどうぞよろしくお願いいたします。

保健体育委員会による 笑顔いっぱいプロジェクト実施

今年度、保健体育委員会が目指す学校。「みんなが仲良く、心も体も元気に過ごせる学校」を達成するために、保健体育委員会の企画による「笑顔いっぱいプロジェクト」が6月4日（木）に開催されました。

活動の流れは、保健体育委員長のあいさつから始まり、アイスブレイクのための「じゃんけん5」、縦割り班による「震源地ゲーム」や「伝言ゲーム」、感想インタビュー等でした。今回の活動を通して、保健体育委員会が重点にしていた「みんな仲良く」を達成することができたと思います。これからも自分たちで様々な活動や取組を行いながら、よりよい葉山中を築いていってほしいと思います。



定期テスト前学習会実施

定期テストの前日である6月23日（火）に、学年ごとに学習会を実施しました。テストを前に、学習したい教科や定着させたい内容を自分で考えながら、再度問題集に取り組んだり、わからないところを担当の先生に質問したりしながら理解を深めました。1年生にとって、定期テストは初めてだと思いますが、学習会や家庭学習で取り組んだテスト勉強を生かし、力を発揮してほしいと思います。テストが返却された後は、各自復習をしっかりと行いつつ、まだ身につけていない部分については、問題練習等を通して夏休み前までにぜひ定着させてほしいと思います。

6月「行事や活動の瞬間」

※生徒の活動（花壇づくり・花植え）の様子です。



7月は、夏休み前の学習に集中して取り組む期間としています。授業研究会や食育講座等の行事もあります。しっかり取り組みましょう。